

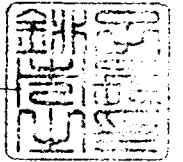
銚子病第175号

平成26年3月5日

医療法人財団 銚子市立病院再生機構

理事長 白濱龍興様

銚子市長 越川 信



佐藤医師の進退問題に対する市の意向について

貴法人におかれましては、日頃から銚子市立病院の指定管理者として、地域医療にご尽力いただき、お礼申し上げます。

さて、平成26年2月25日付け「佐藤医師の進退問題について」でご連絡をいただきました佐藤哲雄医師の処遇に関し、主治医の所見では、「無理のない範囲での、年齢相応の、そのような業務の継続は、可能と考えております」とあります。

また、一方では「

、貴院について御判断をお願い申し上げます」と述べられています。

平成26年1月16日付け文書で述べましたとおり、医師不足の中で医師確保は非常に厳しく、1人でも多くの医師を確保する必要があります。平成26年2月26日の銚子立病院経営会議（第3回）において、私から「主治医の見解を踏まえ、市としても、佐藤哲雄医師から健康状態と今後の希望をお聞きしたい」と申し上げました。

2月27日、佐藤哲雄医師に面談し、引き続き銚子立病院に勤務したい旨の希望を伺いました。銚子市長としては「無理のない範囲内で勤務いただき、その職務に応じた給与を支払うことが、適当」と考えております。

銚子市の意向及び指定管理者の責務を充分ご検討のうえ、対応くださるよう、お願いいたします。

以上